

特定開発事業温暖化対策計画書の公表 R7-005

届出の状況（変更・完了・中止）

変更年月日	
(変更項目)	<input type="checkbox"/> 開発事業者 <input type="checkbox"/> 事業名称 <input type="checkbox"/> 土地の位置及び区域 <input type="checkbox"/> 事業の目的 <input type="checkbox"/> 区域の面積 <input type="checkbox"/> 棟番号 <input type="checkbox"/> 用途 <input type="checkbox"/> 延べ面積 <input type="checkbox"/> 措置の内容 <input type="checkbox"/> 再エネ活用検討 <input type="checkbox"/> 評価の目標 <input type="checkbox"/> 着手予定年月日 <input type="checkbox"/> 完了予定年月日
完了年月日	
中止年月日	

計画書の概要

受付番号	2025T005				
特定開発事業者	1. 東急不動産株式会社 住宅事業ユニット首都圏住宅事業本部 執行役員本部長 山縣 晴夫 2. 株式会社ジェイアール東日本都市開発 代表取締役 根本 英紀 3. 日本貨物鉄道株式会社 代表取締役 犬飼 新				
特定開発事業の名称	〔仮称〕相模原市緑区西橋本二丁目計画 新築工事				
特定開発事業を行う土地の位置及び区域	相模原市緑区西橋本二丁目606番2 外				
特定開発事業の目的	共同住宅建設のため				
工事の着手予定年月日	令和8年4月24日				
工事の完了予定年月日	令和11年3月30日				
特定開発事業の概要	特定開発事業を行う区域の面積	20,124.23㎡			
	予定建築物の概要	棟番号	用途	延べ面積 (平方メートル)	備考
		1	共同住宅	42,566.10	建築面積：5,926.66㎡ 構造：RC造 階数：地上14階（500戸）
		2,4	電気室	191.28	建築面積：203.55㎡（2棟） 構造：RC造 階数：地上1階
		3	木造棟	187.34	建築面積：125.80㎡ 構造：木造 階数：地上1階
		5~18	駐輪場	887.49	建築面積：502.29㎡（14棟） 構造：S造 階数：地上1階
		19	バイク置場	60.48	建築面積：60.48㎡ 構造：S造 階数：地上1階
		20	回廊	19.00	建築面積：20.85㎡ 構造：S造 階数：地上1階
		21	来客用駐輪場	23.10	建築面積：21.37㎡ 構造：S造 階数：地上1階
		合計		43,934.79	

温室効果ガスの排出の量の削減を図るため実施しようとする措置の内容	エネルギー使用の合理化	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅性能評価による省エネルギー等級5を取得（外壁：吹付硬質ウレタンフォーム、屋根：硬質ウレタンフォーム保温板による断熱化を図った。） ・住戸に庇（バルコニー）及びカーテンレールを設置し日射遮断に配慮した。 ・潜熱回収型給湯器を導入した。 ・LED照明設備を導入した。 ・複層ガラスを導入した。 	
	ヒートアイランド現象の緩和	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽帯や緩衝緑地帯として、共同住宅敷地内の中庭及び道路沿いに高木等植栽を行った。 ・緑化地域制度に基づいて、緑化基準：敷地面積の10%以上の緑化を行った。（緑化率：18.21%、緑化面積：3,666.39㎡） ・住宅性能評価による省エネルギー等級5を取得（外壁：吹付硬質ウレタンフォーム、屋根：硬質ウレタンフォーム保温板による断熱化を図った。）（再掲） ・住戸に庇（バルコニー）及びカーテンレールを設置し日射遮断に配慮した。（再掲） 	
	交通環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道上空地を計画した。 ・共同住宅に以下を設置する。 駐車場250台（戸数比50%） バイク置場25台（戸数比5%） 駐輪場819台（戸数比163%） 	
	緑の保全と創出	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽帯や緩衝緑地帯として、共同住宅敷地内の中庭及び道路沿いに高木等植栽を行った。（再掲） ・緑化地域制度に基づいて、緑化基準：敷地面積の10%以上の緑化を行った。（緑化率：18.21%、緑化面積：3,666.39㎡）（再掲） 	
	工事に係る配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップを励行した。 ・敷地外から土砂の搬入を抑えるため、掘削残土の再利用を敷地内で行った。 	
再生可能エネルギーに係る検討	検討を行った項目	<ul style="list-style-type: none"> ■太陽光発電設備 ■太陽熱利用設備 □風力発電設備 □水力発電設備 □バイオマス発電・熱利用設備 □温度差熱利用設備 ■その他（天然ガススコジェネレーションシステム、LED照明設備、潜熱回収型給湯器） 	
	導入予定設備	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電設備（定格出力5.5kW） LED照明設備 潜熱回収型給湯器 	
特定建築物に係る地球温暖化対策の評価	棟番号	評価の目標	評価の結果
	1	総合評価：A以上 地球温暖化への配慮 ライフサイクルCO2排出率：86%以下 ヒートアイランド現象の緩和 スコア：2.5以上	
備考			